中部農林 散 策

令和 7 年 4月23日 発信者 校長 新垣博之

キャリア教育授業プログラム「専門高校はじめの一歩」

新入生 (中部地区中学 32 校より) は入学後、しばらくの間、不安の中で学校生活を過ごします。自己理解や他者理解の活動を通して、生徒同士のコミュニケーションを深め、目標をもって高校生活が過ごせる事を目的とした授業プログラムです。専門キャリアコンサルタントや本校先生方が計画に沿って進めます。無理せず自分のペースを大事にした、生徒同士の交流を中心としています (本プログラムは、5月まで計6回実施予定)。

生徒達の様子を見ていると、本活動で互いに打ち解け、笑顔がおおくなり、会話も弾んでいるように感じます。



最初はルール説明 互いに尊重、マイペース



ワークシートのお題にそって、考えなど書き込み



今回は、「友だち」 総計7テーマに取り組む



「不安なこととどう向き合う」グループ活動



各々が発表し共有、「みんな同じなんだぁ」



キャリアコンサルタントの先生方による評価会 各先生方から、生徒が前向きでよく取り組ん でいる、他者の発言もよく聴いている等、お褒 めの言葉をいただきました。